

## 異ノバージョンフォーラム「明治の女子力」 登壇者紹介



### 水戸部 由枝 明治大学政治経済学部准教授（政治経済学部出身）

2006年 明治大学大学院政治経済学研究科博士後期課程修了（政治学博士）。2009年明治大学政治経済学部専任講師、2014年より現職。担当科目は西洋政治史、専門はドイツ近現代史（セクシュアリティと政治の関係性）。最近の著書・論文・訳書：『歴史のなかの社会国家』（共著・山川出版社・2016年）／『教養のドイツ現代史』（共著・ミネルヴァ書房・2016年）／『ドイツ文化史入門』（共著・昭和堂・2011年）／『戦場の性』（共訳・岩波書店・2015年）



### 小澤 朋代 パペルック(株)取締役（法学部出身）

金融機関にて住宅ローン等を担当。2013年パペルック(株)に参画後、写真アプリ「papelook」のコンテンツ制作やサービス改善を担当し全世界2000万ダウンロードを達成。その後新規事業をいくつか立ち上げる。海外のYou Tubeやブログを長年見ていたのをキッカケに、日本でも質の高いコンテンツを作りたいと思い2015年3月に美容メディアFAVORを立ち上げる。現在は月間100万人が利用するまでに成長し、外資系から日本の大手化粧品ブランドまでクライアントの担当している。



### 野地 もも 明治大学大学院商学研究科博士後期課程（商学部出身）

日本企業の経営者報酬問題を研究テーマとする。大学院に通う傍ら、米国系報酬コンサルティング企業と契約し分析を担当。実社会の変化を踏まえ学術研究を進めるよう心掛けている。昨年設立した明治大学株価指数研究所にて戦前の株式市場についての研究も行う。商学部在籍時には翻訳文学や日本の近現代文学に耽溺し、書籍を求め神田古本屋街を彷徨う。明治大学出身の小説家である倉橋由美子を偏愛。現在、商学部助手、他大学非常勤講師。



### 畠山しおん 明治大学商学部4年

ゼミナールでは、新興アジア諸国の経済発展と開発援助に関する経済史研究を行う。体育会アメリカンフットボール部マネージャー。進路はホテル業界に就職予定。「明治大学の良さの一つに学生数の多さがあると思います。様々な学生がいる中で大学生活を過ごし、自分の視野・価値観が広がりました。このセッションを通して、明治大学で学ぶ良さや、就職活動についてなど、沢山のことを皆様にお伝えできればと思っています。」

### ・司会：中林真理子 明治大学商学部教授 学長室専門員（商学部出身）

商学部入学以来、学部生として、大学院生として、教員そして研究者として明治大学で過ごす。